



令和4年度 保健師職能だより

職能委員長あいさつ

県央支部保健師職能委員会では、保健師同士のつながりを深め、よりよい保健師活動につなげていきたいという思いから、毎年職能だよりを発行しております。各職場の仕事内容や重点的な取り組みについて知り、連携の手がかりにいただくと幸いです。

また、職能だよりは支部会員のほか、活動のPRのため会員外の保健師にもお届け致しました。今後とも活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



職場紹介

三条地域振興局健康福祉環境部/三条保健所 10人

【地域保健課】 7人

【医薬予防課】 3人



今年はピカピカな新採用の仲間を迎え、新たな気持ちで頑張っています。

新型コロナウイルス感染症対応については、市町村保健師の皆さんからの御協力をいただきながら一丸となって取り組んでいます。皆様に感謝申し上げます。

また、健康立県の推進に向け、産学官連携による運動定着に向けた取組、モデル事業所への健康支援を通じた職域連携、併せて難病や若年性認知症への支援等、今後も世代・分野問わず、市町村や関係機関の皆様と協働して取り組んでいきたいと思っております！

(福) 桜井の里 2人



【燕市分水地区地域包括支援センター】

今年度は、市の保健師と連携し、分水圏域のふれあいサロン（約20か所）に参加させていただきながら、包括のPRや、今年から始めた公式LINEの紹介、熱中症予防、介護予防や消費者被害の啓発、もしもの時の備え（救急の話）など様々なテーマを多職種の専門性をいかしながらお話をさせていただいております。まだマスクが取れない中ではありますが、マスク越しでも伝わる笑顔で頑張ります！

【弥彦村地域包括支援センター】

当センターは、村内の関係機関、隣接している燕市とも医療介護連携事業を通じて協力しながら、弥彦村の皆さんが住み慣れた地域で過ごすことができるよう、個人の対応だけでなく、地域に向けた介護予防、認知症予防、消費者被害に関する講話も行っています。

地域の皆さんとの繋がりを大切にして誠心誠意努めさせていただきます。

三条市 23人

【福祉保健部 健康づくり課 保健指導係】

新型コロナウイルス感染症に関する相談を始めこころの不調など、激増している相談対応に日々奮闘しつつ、今年度は新たに動画を活用した分かりやすい保健指導、気軽に受けることができる“ラインで特保”に取組み、特定保健指導の受診率UPに努めています。また、長期化するコロナ禍において心の不調が懸念される若年層の支援者への研修会や働き盛り世代をターゲットとした講演会等の自殺予防事業にも力を入れて取り組んでいます。

【福祉保健部 高齢介護課 企画調整係・地域包括ケア総合推進センター】

「世代や分野を越えた丸ごとの地域づくり」、「受け手と支え手の関係を越えた地域づくり」を進めるため、日常生活圏域単位で地域包括支援センター、障がい相談支援事業所、生活困窮支援担当、地区担当保健師と共に取組の検討をしています。また、介護予防の分野では、リハビリテーション専門職を始め他職種の方の協力を得ながら、市民のフレイル予防・改善に取り組んでいます。

【教育委員会事務局】

特別職の教育長の下、子どもたちのすこやかな成長を支えるため様々な取組を適切に行えるよう教育部長として教育委員会事務局3課（教育総務課、子育て支援課、学校教育課）を調整し推進しています。母子保健や児童福祉に加え、学校教育までが守備範囲ですが、改めて人が育つためには、多くの人の関与が必要だと痛感しています。

【教育委員会事務局 子どもの育ちサポートセンター 総合支援係・発達応援室】

母子保健と児童福祉が一体化した組織の強みを活かし、地区担当保健師が多様化する課題に応じたケース支援を行っており、妊娠から就労に至るまで総合的に切れ目なく支援をつなぐ「子ども・若者総合サポートシステム」等、すべての子どもの育ちに応じた支援に取り組んでいます。また、「三条っ子発達応援事業」の推進とともに、医療的ケア児を含む障がい児への支援体制の更なる充実を図っています。

県央支部保健師会員所属機関

1	三条地域振興局健康福祉環境部	6	田上町
2	三条市	7	三条総合病院
3	燕市	8	(福)吉田福祉会
4	加茂市	9	(福)桜井の里
5	弥彦村		

『年間活動計画』

11月
保健師職能だより発行
1月頃(予定)
保健師職能研修会



令和4年11月発行 保健師職能だより

公益社団法人 新潟県看護協会県央支部 保健師職能委員会

《役員》三条市役所、三条地域振興局、燕市役所、弥彦村役場 保健師4名

新潟県厚生農業協同組合連合会 三条総合病院 1人

【健診・ドック係】

当院では人間ドック、生活習慣病予防健診、事業所健診、三条市の特定健診など様々な健診事業を行っています。受診者の皆様が安心して、スムーズに健診を受診できるよう多職種と協力して取り組んでいます。さらに特定保健指導の受診率 up に向けて、個別の声掛けや指導を受けやすい環境づくりにも力を入れています。

(福) 吉田福祉会 1人



【燕市吉田地区地域包括支援センター】

当センターでは、現在7名体制で旧吉田町の地域の総合相談窓口として様々な相談に対応しています。みなさんが元気で・自分らしく・住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、個人の相談対応だけでなく、地域のみなさんに向けた介護予防や認知症予防など予防活動にも積極的に取り組んでいます。今年度は、フレイル予防に関する取り組みを強化しています。また、地域で活動する様々な役割の方々と顔見知りの関係となり、いつでも協力ができるような体制づくりにも力を入れています！
スタッフ一同、笑顔で気軽に相談できるような雰囲気づくりを心がけて奮闘中です！

田上町 7人



【保健福祉課 保健係・福祉係】【教育委員会】

少人数なので、まだまだ続くコロナワクチン接種、各種健診、介護予防等多くの業務をかけ持ちながら、力を合わせて日々奮闘しています！小さな町だからこそできる、町民の皆さんとの関わりを大切にしています。町の特産『たけのこ』のように、厳しい状況でも一丸となって、上へ上へ、成長していきたいと思えます。

弥彦村 6人



【健康推進課】【福祉課】

8月から新たな保健師1名を迎え、6人で力を合わせて、母子、成人、介護予防分野などのほか、新型コロナウイルスワクチン接種も含め様々な業務に取り組んでいます。感染症の対策をとりながら、地域での活動を再開するところも多くなり、村民の皆さんとの関わりも増えてきて嬉しく思っています。保健師として、村の将来を見据えたビジョンを共有し、日々励んでいきたいと思えます。

燕市 26人



【健康福祉部 健康づくり課】

新人保健師を2人迎え、With コロナ時代の保健事業を日々進める中、燕市らしい健康づくりにも力を入れています。市民協働で健康づくりを進めている元気磨きたいは、今年度15周年を迎えました！コロナワクチン接種に翻弄されながらも、時代に合わせスマホや動画の活用に挑戦し、元気の発信中！オンライン育児相談や予約システムを活用した健（検）診もすっかり板についてきています。

【健康福祉部 社会福祉課】

家庭児童相談員1名の退職に伴い新人を迎え、少し若返ったチームで新しいスタートを切りました。一人で抱え込まずメンバーそれぞれの強みを発揮しつつ、チームで共有しながら、日々丸となって取り組んでいます。

【健康福祉部 長寿福祉課】

第一生命保険株式会社と連携し、大切な方への絆ノート（エンディングノート）を作成しました。ノートの無料配布や書き方講座を開催し、人生会議の普及につなげていきます。

また、「高齢者が住み慣れた地域で、輝いて暮らせるまち 燕」をめざし、介護予防や在宅医療・介護など、関係機関と連携を取りながら、さらなる充実を図っていきます。

【教育委員会 子育て支援課】

「妊娠からの子育て相談コーナー」で広く子育てを入り口に、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援をめざし、関係機関と協力しながら多岐に渡る相談に対応しています。さらに、日々、保育園や児童クラブ、学校に出掛けながら、つばめっ子たちの伸びやかな未来に向け、支援体制の充実に知恵を絞っています。

加茂市 11人



【健康福祉課】健康づくり係

新型コロナワクチン接種業務に日々追われています。重点事業は、糖尿病対策になります。活動量計を利用した健康ポイント事業や運動定着事業を実施し、地域の中で楽しみながら健康づくりに取り組めるような仕組みづくりをすすめています。

【こども未来課】こども未来係

妊娠から切れ目なく必要な人に支援ができるよう日々邁進しています！「こども」を中心に家族や関係機関と連携し、こどもの未来をサポートしていきます。

【加茂市介護・看護支援センター】地域包括支援係

地域包括支援センターの人員が増員になり、それぞれの事業により力を入れています。介護予防では高齢者の自立に向けて、継続した支援の実施や介護予防の枠組み作りを行っています。